

# 五木の子守唄



おどま盆ぎり 盆ぎり  
盆から先や おらんど  
盆がはよ来りや はよもどる  
おどま勸進 かんじん  
あんしとたちや よか衆  
よかしゆよか帯 よかきもん  
ほんにこの身を  
たが泣いちやくりゆか  
裏の松山 蟬ばかり  
花はなんの花  
つつん椿  
水は天から 貫い水

熊本県球磨郡五木村に伝わる子守唄。子守唄には子守女がみずからの貧しく恵まれない薄幸な境遇（年貢代わりに働かされる）を嘆き、悲しい日々の生活心情を基盤に、この種の子守唄は伝承されてきている。

「おどま」＝「私たち」

「盆ぎり」＝「お盆まで」

「勸進」＝「貧乏」や「物乞い」などの自身を卑下する言葉。

「あんしとたちやよか衆」＝奉公先の家族で「お金持ち」

# 五木の子守唄

肥後五木地方民謡  
編曲:石丸寛

TTBB

Andante grazioso ♩ = 66

T I  
T II

Hum. \_\_\_\_\_ Hum. \_\_\_\_\_

B I  
B II

Solo

1.おどま ぼんぎりぼん ぎり ぼんからさ きゃ おらんど ぼんが  
3.ほんに このみ を たが ない ちゃ くりゆか うらの

Hum. \_\_\_\_\_ mf m

mf m

Solo

は よー く ---りや はよも どー る  
ま つー や ---ま せみぼ かー り

(cresc.) f m m mp Hum. \_\_\_\_\_ dim. ---

f m m mp m

17 *p*

2.おどま くあんじんくあん じん あんしとたーーちゃ よかしゅ  
4.はなは なんのは な つんつーーん つばき

Melody *mp*  
*p*

21 *mf* *cresc. - f*

よかしゅ よかー おーび よかき もーん D.C.  
みずは て んー かーら

Melody *mf* *cresc. - f*  
*mf* *f* *mp*

26 *mf* *mp* *poco a poco dim. ....* *p* *pp*

もらいみーず Hum.  
(Hum.)

*mf* *pp*  
*dim. - - - -*